



## 指導ポイント&ヒント

### 第4課 「九九を つかって」

【指導内容】 ①割り算は九九を使って解くことに慣れる。

※本教材では学校の教科書に準拠して、下記(A)のような提示をしているが、子どもによっては(B)のような図で割り算と掛け算との関係を示してもよい。

(A)  $12 \div 3 = 4$        $4 \times 3 = 12$       (B)  $12 \div 3 = 4$

【日本語】 ①「同じ数ずつ分けると、～」の言い方を知る。

この課から教科書で頻出される接続助詞「と」を登場させた。

【概念図】 ① 15個のクッキーを5人で分ける問題を図と言葉と式に表わし、九九を使って解く。

$15 \div 5 = 3$        $3 \times 5 = 15$

② 5人で分ける場面を使って、割り算と掛け算との関係について理解を深める。

$20 \div 5 = 4$        $4 \times 5 = 20$   
 $25 \div 5 = 5$        $5 \times 5 = 25$   
 $30 \div 5 = 6$        $6 \times 5 = 30$   
 $35 \div 5 = 7$        $7 \times 5 = 35$

③  $12 \div 4$  の場面で、割り算と掛け算との関係および「分けると」の言い方に慣れる。

④  $12 \div 6$  の場面で、割り算と掛け算との関係および「分けると」の言い方に慣れる。

【配慮事項】 割り算の学習に入っても、まだ九九が習得されていない子どもも少なくない。

九九が未習の子どもには「九九表」を見ながら学習をさせるなどの配慮が必要。



4課  
ようごとぶん

Unidad 4  
Palabra y Frase

ようご	Palabra
つかう	usar
みる	ver / observar
とく	resolver

ぶん	Frase
九九がつかえます。	Se puede usar la tabla de multiplicar.
つぎのしきをみてこたえをかきましょう。	Observemos la fórmula matemática y escribamos (llenemos) la respuesta.
このわりざんを6のだんの九九をつかってときましょう。	Vamos a resolver esta división usando la tabla del 6.



# 4 九九をつかって

「一人分の数」を求める割り算③

1

九九を使って計算をするために前課の復習をする。

つぎのぶんをしきになおしましょう。

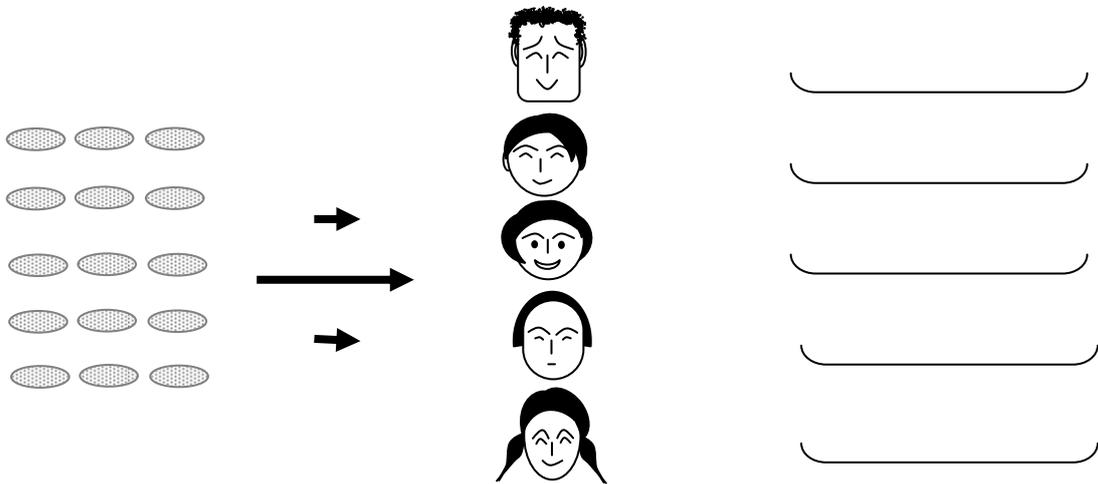
15このクッキーを5にんでおなじかずずつわけると、  
ひとりぶんは  こになります。

15こ

わけます

5にんで

ひとりぶんは  こ



↓ ↓ ↓ ↓

$$\boxed{\phantom{00}} \div \boxed{\phantom{00}} = \boxed{\phantom{00}}$$

15 ÷ 5 =  は、 × 5 = 15 の九九がつかえますね。  
ひとりぶんは なんこになりますか。



つぎのことばをしきになおしましょう。

- ① 20こ わけます 5にんで ひとりぶんは  こ
- ② 25こ わけます 5にんで ひとりぶんは  こ
- ③ 30こ わけます 5にんで ひとりぶんは  こ
- ④ 35こ わけます 5にんで ひとりぶんは  こ
- ⑤ 40こ わけます 5にんで ひとりぶんは  こ



①	<input type="text"/>	÷	<input type="text"/>	=	<input type="text"/>		<input type="text"/>	×	<input type="text"/>	=	<input type="text"/>
②	<input type="text"/>	÷	<input type="text"/>	=	<input type="text"/>		<input type="text"/>	×	<input type="text"/>	=	<input type="text"/>
③	<input type="text"/>	÷	<input type="text"/>	=	<input type="text"/>		<input type="text"/>	×	<input type="text"/>	=	<input type="text"/>
④	<input type="text"/>	÷	<input type="text"/>	=	<input type="text"/>		<input type="text"/>	×	<input type="text"/>	=	<input type="text"/>
⑤	<input type="text"/>	÷	<input type="text"/>	=	<input type="text"/>		<input type="text"/>	×	<input type="text"/>	=	<input type="text"/>

★ つぎの ぶんを しきに なおしましょう。

12このクッキーを4にんでおなじかずずつわけると、

ひとりぶんは  くに \* になります。 \*  くに になります。 →  こそです。

12こ わけます 4にんで ひとりぶんは  こ

$$\boxed{\phantom{00}} \div \boxed{\phantom{00}} = \boxed{\phantom{00}}$$

★ つぎの しきをみて こたえをかきましょう。

$$12 \div 4 = \boxed{\phantom{00}} \quad | \quad \boxed{\phantom{00}} \times 4 = 12$$



① つぎの ぶんを しきに なおしましょう。

16このクッキーを4にんでおなじかずずつわけると、

ひとりぶんは  くに になります。

$$\boxed{\phantom{00}} \div \boxed{\phantom{00}} = \boxed{\phantom{00}}$$

② このわりざんを4のだんの九九をつかって こたえましょう。

$$\boxed{\phantom{00}} \div \boxed{\phantom{00}} = \boxed{\phantom{00}} \quad | \quad \boxed{\phantom{00}} \times \boxed{\phantom{00}} = \boxed{\phantom{00}}$$

★ つぎの ぶんを しきに なおしましょう。

12このクッキーを6にんでおなじかずずつわけると、  
ひとりぶんは  になります。

12こ わけます 6にんで ひとりぶんは  こ

$$\boxed{\phantom{00}} \div \boxed{\phantom{00}} = \boxed{\phantom{00}}$$

★ つぎの しきをみて こたえをかきましょう。

$$12 \div 6 = \boxed{\phantom{00}} \quad | \quad \boxed{\phantom{00}} \times 6 = 12$$



① つぎの ぶんを しきに なおしましょう。

18このクッキーを6にんでおなじかずずつわけると、  
ひとりぶんは  になります。

$$\boxed{\phantom{00}} \div \boxed{\phantom{00}} = \boxed{\phantom{00}}$$

② このわりざんを6のだんの九九をつかって ときましょう。

\*こたえましょう。

$$\boxed{\phantom{00}} \div \boxed{\phantom{00}} = \boxed{\phantom{00}} \quad | \quad \boxed{\phantom{00}} \times \boxed{\phantom{00}} = \boxed{\phantom{00}}$$